

# 12月定例会市議会が6日に開会 会期は14日までの9日間 市長提案の議案17件、請願3件を委員会に付託 一般質問は3人

12月定例会市議会が6日開会し、会期を14日までの9日間と決め、市長から17件の議案が提案されました。

付託された請願は、「年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願」、「0.4%の年金引き下げをもとに戻すことを求める請願」、「子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書の提出を求める請願」の3件が、民生福祉常任委員会に付託されました。（請願の審議は、12日の午前10時からで、議会事務局で受付をし傍聴できます。）

一般質問は、山崎義朗議員、大東のぶゆき議員、井之川博幸議員の3人だけで、「これで市民の声を市政に反映させることができるのか」といった声が市民から出されていました。

## くらし・福祉の充実、地域経済の活性化など市民の願いにこたえる市政へ 日本共産党市議団54項目の新年度予算に関する予算要望書を提出

日本共産党沼田市議団は、国保税の引き下げ、放射線量が高い場所の除染、太陽光発電など自然エネルギーの普及、住宅リフォームへの助成制度の創設など54項目の新年度予算に関する要望書を市長に提出しました。

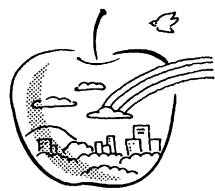
市長は、小水力発電について、「水利権の問題があるが、積極的に考えて行かなくては」と答えました。

## 奈良秋塚線と宇楚井原線でバス運行が再開 市街地を循環する経路に変更

廃止されていた乗り合いタクシーの奈良秋塚線と宇楚井原線が、1日からバスの運行が再開されました。

バスは、利根中央病院や沼田病院、沼田クリニックを回る、市街地を循環する経路へと変わりました。

奈良秋塚線と宇楚井原線も、バスカードが使えます。



## 放射能に覆われ7~8万人が一夜でだれもいなくなった

### 原発事故で何がおこったか被災者が語る

浜通り医療生活協同組合（福島県いわき市）の職員と組合員4人を招いた、「原発問題学習会 被害者体験を聞く」が3日おこなわれ、100人以上が参加しました。

楢葉町に住んでいた早川さんは、「原発事故で避難を余儀なくされ、今でも心も体も休まることはない」と怒りを込めて語りました。他の人からも震災直後のようすが、それぞれ報告されました。

2011年11月11日 NO. 283

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



これから民主党政権がやろうとしている「一体改革」のメニューは、年金の削減、74歳の病院窓口負担の倍加など、社会保障の改悪がずらりと並べられています。大企業向けの法人税減税、米軍への「思いやり予算」や政党助成金には手を付けようとしないうり方には一片の道理もありません。

「私が先頭に立って政府部内、そして与党内での議論を引っ張っていく決意だ」。野田首相が1日の記者会見で、消費税を10%に増税する「社会保障・税一体改革」への強い「決意」を表明しました。

野田首相は「一体改革」について、「社会保障の機能を強化し、安定財源を確保して将来にわたって持続可能なものにする」ための処方箋だと述べましたが、「社会保障のため」という言葉は、消費税導入の時も、5%への引き上げの時にも使われましたが、その後は、医療も年金も介護も改悪し、国民負担の増大と後退の連続でした。

こんにちは 大東のぶゆき です

## ぶらり散歩 めまた道 利根町 阿彌陀堂

輪組の阿彌陀堂にあるご本尊様は、一尺五寸（約45センチ）くらいの高さで、つくられたもので年代は不明ですが、古いものと思われる。

この阿彌陀様の顔に紅やおしろいを塗り、お化粧をあげると、自分の顔が美しくなると伝えられ、今でも紅の跡を見ることがあります。

輪組集落の東にある50~60センチくらいの山は、浅間山（オフジサンとも呼ばれていた）で、頂上からは木々の間から片品川の流れを見下ろすことができる風光明媚な場所です。



浅間神社



石の阿彌陀様

頂上には、「富士浅間神社」の小さな祠があり、安産の神様として崇拝されてきました。

途中には「蚕影神社」（安政7年1860年）と彫られた文字塔があり、登山道の両側には、庚申、馬頭観音と彫られた石が並んでいます。

訂正 やまびこ NO. 282のぶらり散歩の写真説明で、「輪久原武尊神社」とあるのは、「輪組の武尊神社」のあやまりです。訂正いたします。